

## 施策評価調書

### 1 施策の概要

(1)	施策名	女性に対するあらゆる暴力の根絶のための基盤づくり					
(2)	総合計画の体系	第 1 章	すべての人がいきいき輝くまちづくり				
		第 3 節	男女共同参画のまちづくり				
		第 50 細節	女性に対するあらゆる暴力の根絶のための基盤づくり				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		5,986	5,328	7,056	
		従事職員数		2.95 人	2.90 人	2.90 人	
		所要人件費(B)		23,691	24,003	23,694	
		総事業費(A+B)		29,677	29,331	30,750	
		財源内訳	収入	国庫支出金	0	0	0
				府支出金	0	0	0
				その他	2,042	1,664	2,318
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	27,635			27,667	28,432		

### 2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	「女性のためのDV相談」利用者の満足度が80%を超える割合	目標値 (単位:%)	100.00	0.00	100.00
		実績値 (単位:%)	88.89	0.00	
目標値の積算方法	平成26年度に実施、未記入者は除く。平成27年度は未実施	達成度(%)	88.9	0.0	
指標内容	DV相談者のうちパンフ、カード、ホームページを見て相談した相談者の割合(平成26年度から実施)	目標値 (単位:%)	0.00	30.00	30.00
		実績値 (単位:%)	22.90	18.10	
目標値の積算方法	前年度実績から積算	達成度(%)	0.0	60.3	

### 3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

女性に対する暴力防止の施策として「すいたストップDVステーション(DV相談室)」の機能の充実を図るほか、DV防止対策と児童虐待防止対策を一体として進める「Wリボンプロジェクト」を推進し、「暴力のない、安心安全なまちすいた」の実現に向けて啓発や被害者支援に努める。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	DV防止対策事業	男女共同参画室	00162	全部	大	18	18	20	20	18	94	継続
2	DV防止対策事業	男女共同参画室男女共同参画センター	01361	全部	大	18	18	20	20	16	92	継続
3	女性のための相談事業	男女共同参画室男女共同参画センター	00170	全部	大	18	18	20	18	18	92	継続
4											0	
5											0	
6											0	
7											0	
8											0	
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		DV相談件数の増加を踏まえ、被害者支援や加害者をつくらないための事業の推進が急務である。										